

2023年度(後期)

NITE講座(シラバス)

科目名	蓄電池システムの安全性評価に関するNITE講座	募集定員	1000名	開講機関	製品評価技術基盤機構 国際評価技術本部	講義日時	2024年1月24日(水) 13:30～16:30
科目概要(300字)	カーボンニュートラルの達成に不可欠な蓄電池システムを今後も安全に使用していくためには、蓄電池システムの安全性に関する規格に基づいた試験評価を適切に実施することが重要です。本講座では、企業などで蓄電池及び定置用蓄電池システム関連の業務・研究等に携わっている方、今後携わる予定の方を主な対象として、リチウムイオン電池の基礎知識からNITEが所有する”屋内型大型蓄電池システム評価施設(NLAB)”で実施可能な安全性/技術開発試験の概要、NLABで実施した安全性試験を活用して制定された世界初の定置用大型蓄電池システムの国際規格の概要と背景まで、蓄電池システムの安全性評価に関する基礎的な情報を紹介します。						

科目構成	No.	講義名	講義概要(150字)	講義日	時間	開講場所	講師	所属		
オリエンテーション	0	オリエンテーション	本講座の進め方、注意事項などについて説明します。	1月24日(水)	13:30～13:45	オンライン (WebEx)	進行:事務局	国際評価技術本部		
基調講演	1	IEC トーマス・エジソン賞を受賞して～UHV送電の国際標準化～	IEC(国際電気標準化会議)のTC 122国際幹事として、本年、トーマス・エジソン賞を受賞した財満英一氏から、「UHV(Ultra High Voltage:超々高電圧)交流送電システム」の規格策定を例にとり、長年の経験を基にした国際標準化活動について紹介します。		13:45～14:20 講義30分 質疑5分		財満 英一	一般財団法人 電力中央研究所/ 国際評価技術本部 国際規格課		
	2	蓄電池産業戦略及び人材育成等の取り組みについて	2022年8月に蓄電池産業戦略検討官民協議会において策定された「蓄電池産業戦略」の概要と、蓄電池関連産業が集積している関西エリアにおいて、産業界、教育機関、自治体、支援機関等が参画のもと設立された「関西蓄電池人材育成等コンソーシアム」における人材育成等に向けた取り組みを紹介します。		14:20～14:45 講義20分 質疑5分		土屋 貴史	経済産業省 近畿経済産業局		
休憩(5分)										
基礎講座	3	リチウムイオン電池の基礎知識及びNLABにて実施可能な試験	リチウムイオン電池の基礎知識と安全性試験の必要性、また、NLABが保有する試験設備と試験例、対応可能な試験・規格を紹介します。		14:50～15:10 講義15分 質疑5分		金澤 理貴	国際評価技術本部 蓄電池評価センター		
	4	蓄電池システムの事故事例と安全国際標準 IEC 62933-5-2 及び-5-3の概要	世界各地で発生している蓄電池システムの事故事例を紹介するとともに、蓄電池システムの安全性に関する国際標準「IEC 62933-5-2」及び蓄電池システムの運用中の安全性に関する国際標準「IEC 62933-5-3」について紹介します。		15:10～15:45 講義30分 質疑5分		池田 優希	国際評価技術本部 国際規格課		
休憩(5分)										
実践講座	5	NLABの技術開発試験(物性系試験)	産業界のニーズに応じて新規に導入した試験設備や、NLABでは実例のない試験を安全に実施するための技術開発・検証(物性)について、検証時に発生した問題点やアプローチを含めて、実例を挙げて紹介します。		15:50～16:10 講義15分 質疑5分		高橋 友樹	国際評価技術本部 蓄電池評価センター		
	6	NLABの技術開発試験(電気系試験)	産業界のニーズに応じて新規に導入した試験設備や、NLABでは実例のない試験を安全に実施するための技術開発・検証(電気)について、検証時に発生した問題点やアプローチを含めて、実例を挙げて紹介します。		16:10～16:30 講義15分 質疑5分		矢島 隆行	国際評価技術本部 蓄電池評価センター		

取りまとめ者

国際評価技術本部蓄電池評価センター 連携企画室長 安藤 慎二